

個人山行

丹沢：丹沢山（大倉尾根往復）

- ◆日程 2020年6月20日（土）
- ◆メンバー L：OT
- ◆天候 曇りのち晴

梅雨の貴重な晴れ間を狙って計画した。ヒビから回復した左膝が長い登りに耐えられるかを確かめる目的なのだが、丁度良い近場のルートといえば大倉尾根。公共交通機関を使ったがさほどの混雑ではなく、バスも空いていた。自粛傾向もあろうが、蒸し暑いせいもあるだろう。



登山道に入ると前日までの雨で蒸し暑く路面も滑りやすい状態。他のハイカーはバスの中で付けていたマスクをもう付けていない。この蒸し暑さならやむを得ないだろう。自分もマスクを外した。とにかく空いているうえに、単独行だ、膝の具合が怪しくならない限り、苦しくてもペースを落とさず丹沢山まで行っておきたい。時々水分とカロリーを取る以外はひたすら進む。

去年の沢登りで小草平ノ沢や源次郎沢から詰め上がったのはこの辺りだったかなどとブツブツ言いながら歩くうちに、塔ノ岳。目標の2.5時間以内はクリア。一休みして丹沢山に向かう。この主脈ルートまで来ると大倉尾根よりも空いており、トレランナーの割合が多くなった。丹沢山で休憩中、蛭ヶ岳から戻ってきたというランナーあり。ペースが全然違う。

帰り道は雲が晴れ、暑いが眺めは良い（上側写真）。人出も増えてきた。路面が大分乾いてきたので階段を駆け下りてみても膝は文句を言ってこない。気が付けば、登山口近くの観音茶屋だ。営業している。しかも、評判の牛乳プリンがまだ売り切れていない！やはり早出早帰りは正解だ。食べてみると搾りたてミルクの濃厚な味わいと中に隠れたフルーツの酸味で疲れが吹き飛んだ（下側写真）。



あとはテントを担いで歩荷山行出来ればリハビリ完了になるかな。 (記：OT)

CT：大倉バス停 7:55 - 天神尾根分岐 9:25 - 塔ノ岳 10:15/10:30 - 丹沢山
11:15/11:30 - 塔ノ岳 12:15/12:20 - 小草平 13:05 - 駒止茶屋 13:20/13:30 -
観音茶屋 13:55/14:05 - 大倉バス停 14:25